

キャベツ・ブロッコリー

コナガ・ハスモンヨトウ等の発生が多くなりますので、注意しましょう。

＜キャベツとブロッコリーともにコナガ・ハスモンヨトウに登録のある殺虫剤(抜粋)＞

農薬名	キャベツ・ブロッコリー		
	希釈倍数	使用時期	使用回数
グレース乳剤	2000～3000倍	7日前	2回
※ベネビアOD	2000～4000倍	前日	3回
プレバソフロアブル5	2000倍	前日	3回
フェニックス顆粒水和剤	2000～4000倍	前日	3回
プレオフロアブル	1000倍	7日前	2回
ディアナSC	2500～5000倍	前日	2回

※ベネビアOD以外は、アブラムシ類に登録がないので注意して下さい。



令和3年作用水稲種子・水稲苗・馬鈴薯種子の予約注文を受け賜っております。
お申し込みは、各営農センター・営農店舗まで。
申込締切日10月30日(金)

水 稲

＜コンバインによる刈り取り作業から乾燥について＞

- ・ 早朝は露が稲体に残っていて高水分であるので、朝露が消えてから作業をしてください。
- ・ 刈り取ったばかりの籾は高水分であることが多く、籾袋・フレコン・タンク内で長時間放置すると、蒸れて品質を悪くする原因となりますので、速やかに乾燥機に入れて、通風しましょう。
- ・ 乾燥は籾水分14～14.5%に仕上げてください。特に、雨の後・倒伏した稲などの水分の多い籾は、急激に乾燥すると胴割れ米が発生しやすくなるので、注意してください。

みかん

貯蔵病害: 収穫10～15日前に散布。収穫時は、果実に傷をつけないように注意しましょう。

農薬名	希釈倍数	使用時期	使用回数
トップジンM水和剤	2000～3000倍	前日	5回
ベフラン液剤25	2000～3000倍	前日	3回

※ベフラン液剤25と石灰硫黄合剤を混用する場合は、ベフラン希釈液を作り、かき混ぜながら石灰硫黄合剤を加える。

2020年 10月出荷暦							2020年 11月出荷暦						
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				1	2	3 出荷済	1	2 出荷済	3	4	5	6	7 出荷済
4	5	6 出荷済	7	8	9	10 出荷済	8	9	10 出荷済	11	12	13	14 出荷済
11	12	13 出荷済	14	15	16	17 出荷済	15	16	17 出荷済	18	19	20	21 出荷済
18	19	20 出荷済	21	22	23	24 出荷済	22	23	24	25	26	27	28 出荷済
25	26	27 出荷済	28	29	30	31 出荷済	29	30					

今年度、東京オリンピックにより、7月24日(金)がスポーツの日で祝日になる為、10月11日(日)は通常出荷です。

たまねぎ

＜苗床管理＞

苗床の苗は多湿に弱いので、生育に合わせて灌水量を調節しましょう。

＜病害虫防除＞

○苗立枯病(苗床2～3葉期に予防で散布) : 雨が多いと発生しやすい。

農薬名	希釈倍数	使用時期	使用回数
オーソサイド水和剤80	600倍	前日	5回

○アザミウマ類 : 高温乾燥時に多発する。

農薬名	希釈倍数	使用時期	使用回数
ディアナSC	2500～5000倍	前日	2回
アディオン乳剤	3000倍	7日前	5回

○灰色腐敗病 : 苗床末期と春期の多湿時に多発。被害株は圃場外に持ち出す。排水を良くし、予防しましょう。

農薬名	希釈倍数	使用時期	使用回数
トップジン M 水和剤	500倍	定植直前 (5分間苗根部浸漬)	1回
	500～1000倍	前日	5回
ベンレート水和剤	2000～3000倍	前日	6回

○べと病 : 秋期の発生は少ないですが、感染して越冬し、翌春の伝染源となる可能性があるため予防しましょう。

農薬名	希釈倍数	使用時期	使用回数
ジマンダイセン水和剤	400～600倍	3日前	5回
ダコニール1000	1000倍	7日前	6回

＜令和2年産米売り渡し(供出)日程について＞

- 10月13日(火) 中部営農センター(北中・西・南中・日根野・田尻地区)
- 10月14日(水) 中部営農センター(長滝・上之郷・大木・土丸地区)
- 10月21日(水) 南部営農センター(全地区)

小米・古米の引取り日程については、センター・営農店舗で異なりますので、ご確認をお願いします。

農薬使用の基本は、『農薬ラベルの確認・使用方法を守る』『周辺への飛散防止対策をする』『農薬の管理、散布器具の整備を徹底』農薬散布をした際は、その都度生産履歴(防除日誌等)に正確に記帳しましょう。

JA 営農だよりの内容について、詳しくは 各営農センター、営農店舗、指導課 までお問い合わせください。